健康関連数値							
分　類	項　目	単位	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
健診・検診	定期健康診断受診率	%	100	100	100	100	100
	二次検診受診率	%	100	100	99.2	100	100
身体的な健康	有所見者率	%	79.0	76.9	74.3	74.0	71.4
	40歳以上適性体重維持者率 （BMI18.5～25未満の者）	%	73.0	68.8	67.3	66.6	67.1
生活習慣	40歳以上喫煙率	%	21.4	20.9	20.3	20. 9	19.1
	40歳以上運動習慣者比率	%	24.4	24.5	24.5	27.1	29.6
	特定保健指導利用率(評価)	%	79.7	74.6	73.9	73.5	41.6（暫定）
精神的な健康	ストレスチェック実施率	%	100	100	100	100	100
	メンタルヘルス不調者新規発生率	%	0.2	0.45	0.14	0.66	0.52
労働時間・ 勤務状況	年間1人あたり総労働時間	時間/人	1973.6	1949.1	1969.4	1952.5	1,961.8
	傷病による休職率	%	0.2	0.4	0.1	0.8	0.7
	有給休暇取得率	%	67.4	73.8	74.6	74.8	75.6
	業務効率 （アブセンティーイズム測定による）	%	10月99.0 3月99.2	10月98.8 3月99.4	10月98.9 3月98.5	10月98.6 3月98.2	10月98.5 3月98. 6
	業務効率 ※ （プレゼンティーイズム測定による）	%	10月99.1 3月98.9	10月99.1 3月98.6	10月92.8 3月93.0	10月94.4 3月91.4	10月91.8 3月91.6
	ワークエンゲージメント （ストレスチェックによる偏差値）	・・・	50	50	50	51	51
定着状況	正社員の平均勤続年数（男）/（女）	年	15.4/15.7	15.9/15.5	16.5/15.0	16.9/15.1	16.5/13.9
	正社員離職率	%	1.5	1.9	2.9	2.1	2.0
家族の健康対策	被扶養者特定健診受診率	%	42.9	48.2	51.9	46.2	50.0
その他	コミュニケーションイベント費用(年)	円/人	5,000	5,000	－	5,000	5,000

※2023年9月から変更された方法に基づく測定値

企業経営に対する健康経営の効果

当社では新卒採用の製造部要員については、市場において獲得競争が非常に激しい工業高等専門学校生（以下、高専生）を採用しており、2017年の応募者数は2名だった。ホワイト500取得後における応募者数は大幅に増加し、取得前と比べ応募者数の実績倍率が約10倍へと劇的に変化した。高専生のみならず、大学生・大学院生の応募実績倍率もホワイト500取得後は同様に増加している。

健康課題の改善

定期的に実施しているアプリを利用したウォーキングイベントや、毎朝のラジオ体操、毎日15時に取り組むオリジナル体操(DKS EXERCISE) により、40歳以上の運動習慣率2019年度の20.3%から2025年度には29.6%にアップした。
また40歳以上のメタボリックシンドローム該当者および予備群の削減のために、2024年度から運動プログラムを実施。終業後3カ月間、スポーツジムでトレーニングに取り組んだ結果、2025年度は目標である5%の減量を達成した従業員が参加者の55%だった。